

科目名	国語表現法Ⅱ		担当者名	安枝美乃(ヤスエダヨシノ)	
開講年次	1	開講時期	後期	クラス	
授業形態	講義	履修方法	必修	単位数	2
ナンバリング	A0022	該当DP	DP1,DP4		
授業概要	日本語によって表現するための基礎・基本の力を習得させることを中心的目的とする。後期では特に「書くこと」を中心に、理論的・実践的に指導する。毎回漢字、四字熟語、ことわざ等の宿題を課し、テストを行う。				
到達目標	1.正式な手紙を書くことができる。 2.レポートを書くことができる。 3.履歴書を書くことができる。 4.エントリーシートを書くことができる。 5.小論文(就職試験・四年制大学編入試験)を書くことができる。				
授業計画	回	授業内容	授業外学習(内容と時間)		
	1	手紙の書き方 1	→正式な手紙を書く	60分	
	2	手紙の書き方 2	→正式な手紙を書く	60分	
	3	レポートの書き方 1	→レポートを書く	60分	
	4	レポートの書き方 2	→レポートを書く	60分	
	5	履歴書の書き方 1	→履歴書を書く	60分	
	6	履歴書の書き方 2	→履歴書を書く	60分	
	7	エントリーシートの書き方 1	→エントリーシートを書く	60分	
	8	エントリーシートの書き方 2	→エントリーシートを書く	60分	
	9	小論文とは	→小論文と作文の違い。出題方法、採点基準について。	60分	
	10	小論文を書く 1(主題の決定)	→主題の決定のしかた	60分	
	11	小論文を書く 2(取材)	→取材する	60分	
	12	小論文を書く 3(構想を練る)	→構想を練る	60分	
	13	小論文を書く 4(構成)	→四段構成・三段構成について	60分	
	14	小論文を書く 5(記述)	→小論文を書く(書き出し文・書きことばの表現・原稿用紙の	60分	
	15	小論文を書く 6(推敲)	試験勉強	180分	
教科書	なし。毎回「ワークシート」を配布し、それに沿って授業していく。				
参考書	権島忠夫『文章作法辞典』『文章構成法』				
成績評価	方法	割合	備考		
	前期試験の得点	60%	毎回配布する漢字プリント15枚含む。テスト結果は返却しない。		
	出席	20%	毎回必ず出席すること。		
	提出物	20%	毎回必ず提出すること。評価をつけて返却する。		
履修上の注意	大学生、さらには社会人として身につけておくべき文章表現の基礎・基本を指導します。就職試験・四年制大学編入には小論文が課されます。社会に出てからも文章を書くことは様々な場面で要求されます。後期の授業では「文章を書く」ことを重点的に指導します。また、国語に関する一般常識も盛り込み、実践的に一人一人丁寧に指導します。また「今年を表す漢字一字」に応募することで、漢字に対して興味・関心を持たせます。授業時に使用したプリントは毎回回収し添削し返却します。				
実務経験との関連					
オフィスアワー	16:30以降	メールアドレス	iwatayoshino@gmail.com		